

一般社団法人 エネルギー・資源学会 第35回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス 研究発表募集

エネルギー、資源、環境に関する最新の学際的、業際的な研究発表の場として、また広範な分野の研究者や技術者が交流する場として、本コンファレンスを関係研究機関との共催により本年度も開催します。つきましては、当該分野の研究・開発に携わっておられる大学、研究機関、企業等からの多数の研究発表を期待いたします。

従来の発表セッションに併せて、企画セッションも募集しておりますので、奮って応募下さい。

なお、本会では、本コンファレンスと6月の研究発表会において優秀な研究業績をあげた若干名（個人）に「茅賞」、「学生発表賞」を授与します。若手の発表を大いに歓迎します。

また、本年度より、研究発表会およびエネルギーシステム・経済・環境コンファレンスの原稿を、エネルギー・資源学会論文誌の研究論文として同時に投稿できる制度を設けました。この場合、原稿の分量が異なりますので、ご注意下さい。本制度を通じて投稿された原稿は、これまでの研究論文と同様の査読プロセスにかけられます。

平成30年7月10日

一般社団法人 エネルギー・資源学会 企画実行委員長 下田 吉之

1. コンファレンスの概要

- 〔主催〕 エネルギー・資源学会
〔共催〕 電力中央研究所，日本エネルギー経済研究所，エネルギー総合工学研究所，
地球環境産業技術研究機構，コージェネレーション・エネルギー高度利用センター
〔後援〕 新エネルギー・産業技術総合開発機構
〔協賛〕 化学工学会，日本原子力学会，日本エネルギー学会，三菱総合研究所，電気学会，
日本機械学会，日本シミュレーション学会，公益事業学会，日本エレクトロヒートセンター
〔期日〕 平成31年1月29日（火）～30日（水）
〔会場〕 東京大学生産技術研究所（東京都目黒区駒場4-6-1）*今回より会場が変更になりました。

2. 研究発表の募集

〔研究内容〕 エネルギー・資源・環境に関する研究開発（内容はオリジナルのものが望ましい。）

2-1) 一般セッション

- 【資源】 1. 化石燃料資源 2. 原子力 3. 再生可能エネルギー
4. 廃棄物 5. その他資源
【エネルギー需給】 6. 国際エネルギー需給（日本を含む） 7. 地域エネルギー需給
8. 部門別エネルギー需要（産業，業務，家庭，交通等） 9. エネルギー経済
【エネルギー変換・輸送システム】 10. 電力システム 11. 高効率発電（燃料電池含む）
12. 液化・ガス化 13. 水素 14. エネルギー貯蔵
【エネルギー利用システム】 15. コージェネレーション 16. ヒートポンプ 17. 省エネルギー
【環境問題】 18. 地球温暖化 19. 環境問題一般
【制度問題】 20. エネルギー市場改革 21. エネルギー政策 22. 循環型社会
【その他】 23. 防災 24. エネルギー教育（ESDを含む）
25. その他（セッション名をご提案下さい）

※プログラム編成の参考にしますので、発表の希望セッションを上記より選択のうえ、発表申込の際、ご記入下さい。但し、プログラム編成や発表内容により希望セッション以外でお願いすることがあります。

2-2) 企画セッション

*企画提案者としてのオーガナイザーを1名立て、セッション名、趣旨・目的、発表予定者と題目・概要などを添えて発表申し込みをして下さい。発表件数は、4～6件程度としますので、周りの方に声をかけていただき、積極的にご応募下さい。

※これまでの企画セッションの例

- ・気候変動リスク対応戦略のあり方
- ・2050年に向けた日本のエネルギー需給検討
- ・スマメデータ・EMSデータの分析手法と省エネサービスへの活用
- ・2050年のエネルギー需要に関するJST-CRDS・JSERセッション
- ・2050年に向けた低炭素システムの検討

*企画セッションとして採択されなかった場合は、一般セッションの個別発表に変更することもあります。

*コンファレンス参加費以外の費用は必要ありません。

〔発表資格〕 ○本会会員（正会員・学生会員・特別会員）

○共催・後援・協賛団体関係者

（いずれにも該当しない方は必ずご入会のうえお申込み下さい。研究発表者の連名については、特に制約はございません）

〔原稿〕 本年より、講演論文要旨の作成を取りやめ、講演論文用の原稿のみを作成いただきます。

作成方法は、申込受付後にご案内します。

*講演論文（CD-ROM版で配布）：刷り上がり2～6頁の原稿（口頭発表のみの場合）。

刷り上がり5～10頁の原稿（学会誌への同時投稿を希望する場合）。

*講演論文要旨の代わりに、発表申込時に入力いただく発表内容要旨（200文字以内）をプログラム等の形式で公開・配布することを検討しておりますので、申込時にはご注意ください。

〔発表採否〕 採否は発表申込書の内容に基づき本会で決定します。なお、提出された原稿により採否を見直す場合があります。

〔発表時間〕 1件につき15～20分程度（質疑・討論を含む）

〔参加費〕 会誌11月号掲載の会告「コンファレンス参加案内」および学会HP「行事案内」でご案内します。

〔発表申込方法〕 学会HP「研究発表申込（http://www.jser.gr.jp/form/form_05_c.html）」からお申し込み下さい。

〔発表申込締切日〕 平成30年9月末日（厳守）

〔原稿締切日〕 平成30年11月末日までに、講演論文を提出して下さい。なお、期日までに未提出の場合は、発表を取り消すこともあります。

〔申込・原稿送付先〕 一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局 宛

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10（リーガルスクエア京町堀）

TEL 06-6446-0537 FAX 06-6446-0559 E-mail: ken-happyo@jser.gr.jp

※共催団体関係者の発表申込は可能な限り団体毎に一括して送付下さい。